元気な120才を創る会
延ばそう・健康寿命

月刊 高齢者見守りサービス最前線レポート
みまもりプレス
19. AUG. 2021
8月19日号
通巻050号

■発行所／(株)びゅ～すまいる編集舗・みまもりプレス編集部 〒116-0001 東京都荒川区町屋2-2-15 Primera ODA 301号
■2021年8月19日発行号 ■TEL.03-6807-8287 FAX.03-6807-7317 ■発行者・編集人／八木澤 晃 ■毎月第3木曜日発行

Classi　https://classi.jp

学校の「保護者向け連絡」をデジタル化

保護者と学校のコミュニケーションを円滑にする『tetoru』発足

Classi（東京都新宿区）では、2022年度4月より、小中学校領域での保護者向け連絡サービス『tetoru（テトル）』を開始する。

『tetoru』は、アプリの活用で、保護者と学校のコミュニケーションをより円滑にするサービス。「先生側の学校業務削減と、保護者側の学校理解促進を実現し、学校の先生と保護者が『子どもたちの成長を見守る』時間と機会の増大に貢献します――（Classi）」というもの。

共働き世帯の増加などを背景に、児童・生徒の保護者と学校とのコミュニケーションをデジタル化する重要性は日増しに高まっているとされ、2020年10月には、文部科学大臣からも「保護者等に求める押印の見直し及び学校・保護者等間における連絡手段のデジタル化の推進」が通知されているという。

また、高校領域を主として「2014年」から展開している同社サービス『Classi』でも、保護者と学校とのコミュニケーション機能の利用者が近年大幅に増加。（現在：約50万人／月・2019年度から3倍増）「コミュニケーションのデジタル化によってもたらされる先生側の業務負荷の削減と、保護者側の学校理解促進増の両方が求められていることを認識しています――（同社）」とし、それらの事情を受け今回の『tetoru（テトル）』発足にいたったのだという。

2022年4月時の『tetoru』の機能としては、(1) 学校からの連絡配信機能 (2) 保護者からの欠席連絡機能 (3) 名簿登録などの管理機能で、いずれも無料で利用できる予定。今後、出欠／成績などの配信や、児童生徒からの学習成果物など、さらなる機能追加も図られるとのこと。「先生と保護者が一緒に子どもたちの成長を見守り、成長させていく機能の追加を順次検討し、学校と保護者をつなぐコミュニケーションを含む、各種データのプラットフォームになることを目指します――（同社）」

シニアが元気になると
日本が元気になる！
元気シニア倶楽部
会員募集中!!
――入会費・年会費なし――
一般社団法人
日本元気シニア総研
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-4-5 第3伊藤ビル4階
tel.050-5533-3100 fax.03-5791-5859 Email. info@genkisenior.com

専門スタッフによる『ビデオ通話見守りサービス』開始

シニアの不安や健康状態などに合わせてビデオ通話で見守り：中央ケアーサポート

中央ケアーサポート（富山市二口町）では、ビデオ通話でシニアを見守る『ビデオ通話見守りサービス』を正式リリースした。

本サービスは、「月に３回」専門スタッフとのビデオ通話を通して、健康の維持・認知症の予防などをサポートするというもの。

月に１度、自宅にお茶やお菓子が届き『オンラインお楽しみ会』が開催される『お楽しみ会付きのプラン』なども選べる。また、シニア本人の健康状態や、申込者の不安などに合せて専門スタッフが選べるというのも、「このサービスの大きなポイントの１つ――」とのこと。

「コロナウイルスの影響もあり、シニア様の認知症リスクが高まっている今、これまで培ってきた経験をもとに私たちが出来る事を考え、誕生したサービスです――」（中央ケアーサポート）同社は、1990年６月に創立された企業。家事代行サービスを始め、訪問介護、家政婦紹介、障がい福祉サービスなどを展開している。

サービス価格やその他概要は、下記公式サイトを参照。

https://www.chuo-care.com

『soranome』が夏期キャンペーン

新規申込みの際に端末代金が 5,500 円割引に：グローバルコネクション

子供見守り GPS サービス『soranome（ソラノメ）』（グローバルコネクション／埼玉県和光市）では、『soranome』端末代金１万4,520円（税込）より 5,500 円（税込）が割引となる『夏トクキャンペーン』を実施している。2021 年８月 31 日（火）まで。

子ども見守りサービス『soranome』は、GPS 端末を使用した子ども見守り用サービス。端末を携帯している家族の居場所をスマホアプリで確認することができるというもの。例えば、学校などの指定エリアに到着したときには、スマホにメッセージが通知されるので、画面を見続けている必要もない。

こうした端末で気をつけたいのが「バッテリー切れ」だが、本機は「GPS 端末」の電池が少なくなると、保護者のスマホに通知が届くしくみ。充電するタイミングが分かり、いざという時に「バッテリーがなかった」という、うっかりが防げるのが嬉しい。

その他スペック、またキャンペーン詳細は下記公式サイトを参照。

https://soranome.net/

情熱の発明商品・発掘プロジェクト

生活にやさしい『なるほどアイテム』を探せ

当コーナーでは、発明学会（東京都新宿区）のご協力をいただき「情熱の発明品」をご紹介。子どもや高齢者、そして生活全般にやさしい「なるほどアイテム」をピックアップします！　掲載された商品に興味のある方は下記までご一報ください。

第49回　**夏は水遊びでも大活躍！**
洗濯機で洗って干せるお風呂の知育おもちゃ

『タオルトイ』

「お風呂イヤイヤ期の子どもが、すんなりお風呂に入ってくれて助かってます――」という声も多数寄せられているそうです。お子さんのほか、お孫さんへのプレゼントにも最適な商品です。

←購入・公式ホームページはこちら！

2人の娘さんを持つ谷口光枝さん。知育玩具で一緒に学びながら、ゆとりある子育てしたいという、当初の願いとは裏腹に、忙しさに愕然。お子さんが保育園に通うようになると、帰宅から就寝までの時間は限られていて、夕食とお風呂を済ますと、あっという間に就寝時間。子供と知育おもちゃで遊ぶためだけの時間を取ることなど、とても無理でした。お風呂を嫌がる娘さんにも手を焼く中、ひらめいたのが、お風呂の中で遊べる知育おもちゃ『タオルトイ』です。

セットの中身は「ごはん、海苔、揚げ、寿司ネタ、湯のみ、お茶」の模様や色がプリントされたタオルです。遊び方はとっても簡単！　お風呂に入り、タオルトイを湯ぶねに投入！　例えば、ごはんタオルを三角形に折りたたみ、海苔タオルでくるめば「おにぎり」の完成！　遊んだ後は、洗濯機で洗って干せば清潔を保つことができ、子供用おもちゃに求められる衛生面にも考慮されています。

また、タオルを巻いたり、折ったりして指先を動かすことで、脳を活性化する効果や、お店屋さんごっこでは「おにぎり一個100円です！」などのように、数字に親しむことができ、お風呂で楽しみながら知育や食育ができる商品です。

このタオルトイの試作品で遊んでいたお子さんも大きくなり、時間に余裕が出来たことから、今度は商品化に挑戦するべく一念発起！　クラウドファンディングでは目標達成率483%もの支援を集めることができました。お風呂イヤイヤ期の子どもが、すんなりお風呂に入ってくれて助かってます！　という声も多数寄せられているそうです。お子さんのほか、お孫さんへのプレゼントにも最適な商品として、現在では発明学会ネットショップなどで販売中です。

お子さんへの愛情から生まれた「タオルトイ」は、今日もどこかのお風呂場で、子供たちを夢中にさせています。（松野泰明）

無料プレゼント！　**発明ガイドブック**
「発明ライフ・入門」（希望者は下記まで）

〈この商品のお問い合わせは〉
一般社団法人 発明学会　**発明アドバイザー 松野MP係 まで**
東京都新宿区余丁町7番1号　発明学会ビル
☎ 03（5366）8811　y-matsuno@hatsumei.or.jp

こちら『元気シニアビジネスアドバイザー!!』

ブレーンモンジュ・林野 均の「シニア〝萬〟遊記」第47回

2020年の行方不明者数／警察庁発表

認知症による行方不明者が毎年増加傾向に――

6月に警察庁が2020年（令和2年）の行方不明者数を発表しました。平成18年以降8万件台で推移していましたが、令和2年は7万7,022人で前年に比べ9,911人減少し、統計の残る昭和31年以降最少だったそうです。男女別では男性が63.6%、女性が36.4%と、男性の割合が高くなっています。年齢層別では、20歳代の行方不明者数が1万4,516人と最も多く、70歳代以上は2万2,890人ですが増加傾向にあるようです。また、原因・動機別では、疾病関係が2万3,592人（構成比30.6%）と最も多く、このうち認知症によるものは1万7,565人（構成比22.8%）、毎年増加傾向にあり、令和元年から86人増加しています。

令和2年中に所在確認等がなされた行方不明者（確認をした年次以前に受理した届出分を含む）は7万9,640人。そのうち、警察又は届出人等において所在が確認された者は6万6,166人。届出受理から所在確認（死亡確認、その他を除く）までの期間は、受理当日が最も多く3万3,158人、次いで2日～7日以内の2万702人。ただ、2年以上経ってから所在確認された者も2,082人いたようです。

筆者の地元の防災行政無線でも、所在不明者の放送が時々聞こえてきます。高齢者が増加し、認知症患者が増えるにしたがって行方不明者が増えてくるのは避けられないと思いますが、その場合に重要になってくるのはGPS等で機械的に探しやすくすることや、地域での見守り体制の確立でしょう。個人個人のレベルだけではなく、行政や企業が智恵を出し合って、すぐに探し出せるような組織網を速やかに構築してもらいたいものです。

＊詳しい統計は警察庁のWebサイトから見ることができます。
https://www.npa.go.jp

※画像はイメージです。

Author／**林野 均（はやしの ひとし）**

プランニング・ブレーン・モンジュ代表／一般社団法人 日本元気シニア総研研究委員

『元気シニアビジネスアドバイザー』資格を取得後、元気シニア総研研究委員として、シニア向け商品やサービスの取材を「自らのシニア目線」で精力的に行なっている。 https://planningbrain.com

排泄ケアシステム『Helppad』ひとつのアプリに情報集約

IoT 見守りシステム『すいすいケア』とシステム連携図る：aba ×システムファイブ

排泄ケアシステム『Helppad（ヘルプパッド）』を展開するaba（千葉県船橋市）では、IoT見守りシステム『すいすいケア』（システムファイブ／長崎市葉山）とのシステム連携を開始した。

『Helppad』は、「におい」で尿と便を検知するセンサーを用いた排泄ケアシステムで、機器を身体に装着することなく、ベッドに敷くだけで排泄を検知できるというもの。排泄検知のお知らせはベッド脇の手元スイッチやWebアプリで確認でき、また、蓄積されたデータを活用して、「排泄パターン表」を自動作成する機能も備えているという。

今回のシステム連携では、この『Helppad』のセンシング情報を『すいすいケア』に集約できるようになった。その結果、パソコンやスマホでセンサーごとに異なるアプリ画面を確認することなく、『すいすいケア』をセンサープラットフォームとして「1つのアプリ画面」で介護・業務状況を管理できるようになるとのこと。

abaでは「『すいすいケア』は職員の確保を課題とした施設に対して、介護者の業務負担を大きく改善した実績もあり、課題解決のアプローチとして『Helppad』との親和性が高いことも魅力です。今回の連携を機に、双方の製品の認知拡大と、更なる顧客層の開拓を目指してまいります――（aba）」としている。

介護施設向け　IoT見守りシステム　suisuicare すいすいケア

https://sfk-nga.co.jp/suisuicare
https://helppad.jp

家族を見守るアプリ『Kidsroo』をリリース

家族間コミュニケーションを図りながら見守りも：LogicLinks

LogicLinks（東京都渋谷区）では、大切な家族を見守るアプリ『Kidsroo（キッズルー）』（iOS/Android）を、リリースした。

『Kidsroo』は、家族の居場所をいつでも確認したり、スケジュールやチャットなどで家族とコミュニケーションをとることができる家族の見守りアプリ。『家族間グループ』を利用することで、別の家族とのコミュニケーションも可能だという。

『Kidsroo』では、「管理者／管理者以外の見守る家族／見守られる家族」の3種類の家族を登録。

「見守る家族」は、「見守られる家族」の居場所を確認したり、緊急時に「見守られる家族」の発したアラートを受け取ることもできる。

https://kidsroo.jp

そのほか、アプリ内で家族とのチャットや無料通話ができるなど、便利な機能も多数搭載。

さがし愛・見守りセット
介護保険適用
SAN さがし愛ネット
ビーコンが、在室・外出・徘徊を検知、
アラートでご家族に知らせます。

◎TAIS コード：01717-000002
◎分類：徘徊老人監視システム
◎希望小売価格：¥150,000

製造：株式会社サンコウ電子
販売：さがし愛ネット合同会社

東京都千代田区外神田 2-12-6
ホリイビル 3F

http://www.sagashi-ai.net

https://tachibana-ltd.com
安心のビーコン見守り
介護施設・無料モニター募集中!

・デイサービスご利用者などに簡単に体験して頂けます。
・受信機を置くだけで安心の見守りシステムができます。
・設置料・通信費などのご負担は一切ありません。

※地域ごとにモニター募集期間を設けます。詳しくは下記まで。

フリーダイアル
0120-966-696
メール
contact@sagashi-ai.net

熱視線 あの製品にフォーカス

Hamee

モバイル充電器の無償セット配布プログラム開始

小学生向けプレスマホ『Hamic POCKET』ユーザの意見に基づいて発足

Hamee（神奈川県小田原市）では、小学生向けプレスマホ『Hamic POCKET（はみっくポケット）』を購入したユーザー全員を対象に『お出かけモバイル充電器サポートプログラム』として、『Hamicオリジナルモバイル充電器・充電専用ケーブル』のセットを無償で提供する取り組みをスタートした。

『Hamic POCKET』は、スマホデビューを控えた小学生のための『プレスマホ』。小学生になり行動範囲が広がった子どもに、連絡・防犯手段として携帯電話を持たせておきたいものの、本格的なスマホを持たせるのは心配……。そんな保護者の悩みを解決するアイテムとして開発された。「安心の見守り機能とともに、お子様が気に入って持ち歩いてくれるよう、コミュニケーション機能やデザイン性も充実させました。親子の『安心・楽しい・リテラシー』を叶えるプレスマホ、それが『Hamic POCKET』です――」（Hamee）

そして今回提供されることになった『お出かけモバイル充電器サポートプログラム』は、定期的に開催されている『Hamic開発チーム』と『Hamic POCKETユーザー』とのオンライン座談会のなかで複数寄せられた意見に基づいて発足。当初の無償配布テストでは、「充電を忘れた朝にも安心――」「夏休みのお出かけにも安心して持っていける――」など、外出時の電池切れの不安がなくなったという、ポジティブなコメントが多数寄せられたことから、本格的なプログラムのスタートにいたったとのこと。

詳細は公式サイトを参照。

https://hamic.ai/pocket/

『栄養睡眠改善トレーナー』認定資格を取得して、
あなたも活躍してみませんか？

眠りと食事で毎日げんき！
一般社団法人 日本栄養睡眠改善協会
The Japan Association for Better Sleep and Nourishment